

競技規則 2016年版の補足説明

ライフセービング競技規則 2016年版に則った競技会を約1年間実施してきましたが、競技規則について補足が必要だと思われる点がいくつか見受けられますので、以下に列挙し共有します。

記

1. ビーチリレーについて

競技規則 p. 94, 「10. ビーチリレー (5) 競技の方法 ③バトンの引き継ぎ」

(ア) バトンの引継ぎの際、バトンを受け取る競技者は助走をしてもよい。ただし、バトンを受け取る前に競技者の体や手の一部でもチェンジオーバーラインから出てはならない。

において、これはスタートの合図の後、走っている競技者以外のすべての競技者がチェンジオーバーラインから出てはならないという意味ではない。

例えば、第1競技者がスタートした直後、整地するために第3競技者が一時的にチェンジオーバーラインを越えても、第3競技者にとってまだバトンの引継ぎの際ではないため、失格の対象にはならない。

2. ビーチフラッグスのスタートの姿勢について

- ・左右の肘が体の正中線に対して対称に位置していれば、両腕のラインが一直線でも良い。
 - ・足のいずれかの部分が合わせてあればよい（かかとでなくともよい）
 - ・胸は砂についてなくともよいが、腰と胃部は砂についていること。
- 尚、正しくないスタートの姿勢のままスタートした場合、除外ではなく失格の対象となる。

3. ゴール後のキャップについて

競技規則 p. 10, 「8. 服装等 (6) キャップについて」

② ... ゴールした後、審判員の指示があるまでキャップを脱いではならない。
にあるとおり、ゴール後、指示があるまでキャップはかぶったままでいること。

4. マネキンの扱い方について

競技規則 p. 26, 「6. マネキンの扱い方 (2) マネキンを運ぶ (キャリア)」

⑧競技者の身体がマネキンを覆ってはならない。

について、身体がマネキンを覆うとは、マネキンが競技者の身体の下に入り込み、競技者の身体がマネキンの真上にあることをいう。

以上。

■履歴

2018年02月05日 作成：競審委 2018-002

2018年02月26日 誤記訂正：競審委 2018-002a